ShoPro

a leading force in edutainment

COMPANY PROFILE

株式会社 小学館集英社プロダクション

Shogakukan-Shueisha Productions Co., Ltd.

［会社案内］

経営理念・社長挨拶

経営理念

エデュテインメントを通じて、人生をより前向きに、より豊かに！

社長挨拶

弊社が経営理念として掲げる「エデュテインメント」とは、「エデュケーション（教育＝学び）」と「エンタテインメント（娯楽＝遊び）」を合わせた造語です。一見、正反対の言葉をかけ合わせたように思えますが、実は重なる部分がけっこう多いのです。
特に子どもたちにとっては「学び」と「遊び」の区別はありません。
どんなに優れたゲームであっても、楽しくなければ子どもは見向きもしませんし、難しい漢字が並んでいても、鉄道好きの子どもは駅名をすらすらと読んでいきます。
そこにあるのは「楽しいか」「楽しくないか」であって、「学び」「遊び」の違いではありません。子どもの毎日の生活は、夢中になることで、自然と「エデュテインメント」を実践しているのです。

しかしどんな事柄であっても、やってみなければ「楽しいか」「楽しくないか」はわかりません。何かをやってみて初めてその「楽しさ」がわかり、それに「夢中」になり、やがて「好き」につながっていきます。最初からずっと「好き」になる幸運な例もありますが、数多く体験することで自分の「好き」が見つかる可能性は高くなっていきます。
自分の「好き」を見つけて生活している人は人生が豊かであり、きっと幸福に違いありません。だとすれば、数多くの体験が幸福のためには必要だといえるでしょう。

小学館集英社プロダクションは様々な分野に渡って事業を展開していますが、これは数多くの体験を皆様にお届けしたいと考えているからです。
弊社にはテレビ番組を作っている部署もあれば、アニメを企画している部署、イベントを制作している部署、キャラクターグッズの監修をしている部署、幼児教室を展開している部署、施設の運営を行っている部署・・・本当に多岐に渡る事業を展開しています。
これは、どこかのタッチポイントで「好き」につながる「楽しさ」を知ってもらいたいということの現れです。イベントに感動してキャラクターに夢中になる、グッズを買ってファンになる、授業を受けて言葉に興味を持つ、そうやって自分にとっての「好き」を見つけてくれれば、これに勝る喜びはありません。

私たちはこれからも「エデュテインメント」を通じて、夢中になる「学び」、心に残る「遊び」を生み出してまいります。
体験し、夢中になり、やがて本当の「好き」になる――このサイクルを通して、世界中の人たちの幸福を作り続けていきたいと心から願っています。

株式会社 小学館集英社プロダクション
代表取締役社長
松井　聡

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

会社概要

会社概要

会社名	株式会社 小学館集英社プロダクション
所在地	〒101-8415　東京都千代田区神田神保町2-30 昭和ビル　TEL 03-3222-9100
設立	1967年（昭和42年）6月26日
創業	1967年（昭和42年）9月1日
資本金	1億円
会社役員	【取締役】　代表取締役社長　松井聡 取締役　櫻井哲也　藤田亮　盛武源　斎藤清美　水野麻紀子　丸澤滋　相賀信宏　今井孝昭 監査役　市川裕之 【執行役員】社長執行役員　松井聡 ／ 専務執行役員　櫻井哲也 ／ 常務執行役員　藤田亮　盛武源　丸澤滋 上席執行役員　斎藤清美　水野麻紀子 執行役員　神戸明花　堀口ダニエル　佐藤龍伸　福嶋大　髙野清美　高澤邦仁　梅津勇太　田中聡敏
従業員数	530名（男性211名　女性319名）※2025年4月1日現在
売上高	2024年度売上高 394億円（メディア事業 334億円、エデュケーション事業 52億円、その他 8億円）※端数切捨て
主要取引銀行	（株）三井住友銀行　（株）三菱UFJ銀行　（株）みずほ銀行
主要取引先	（株）小学館　（株）集英社　（株）テレビ東京　（株）テレビ朝日　東宝（株）　（株）タカラトミー （株）バンダイ　（株）ジェイアール東日本企画　（株）電通　ADKグループ　（株）博報堂
関係会社・団体	（株）小学館　（株）集英社　（株）白泉社　（株）小学館アカデミー　（株）こどもりびんぐ （株）小学館ミュージック＆デジタルエンタテイメント（SMDE）　VIZ Media, LLC（サンフランシスコ）　VME PLB SAS（パリ） （株）ミキハウス＆小学館プロダクション　Shogakukan Production Holdings,Inc.

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

本社・事業所アクセス

本社・メディア事業本部

住所	〒101-8415 東京都千代田区神田神保町2-30　昭和ビル
電話	大代表　03-3222-9100
交通	● JR線　総武線「水道橋」駅より徒歩10分 ● 地下鉄　半蔵門線・新宿線・三田線「神保町」駅A4出口より徒歩5分 〈東京駅からのアクセス〉JR線　東京駅（中央線快速）→御茶ノ水駅（総武線各停）→水道橋駅 〈羽田空港からのアクセス〉羽田（モノレール）→浜松町駅（JR山手線/京浜東北線）→秋葉原駅（JR総武線）→水道橋駅

メディア事業本部　名探偵コナン事業部

住所	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-14 SP神保町ビル5階

メディア事業本部　商品企画事業部　ShoPro MD事業グループ・出版企画事業グループ

住所	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-14 SP神保町ビル6階

メディア事業本部　商品企画事業部　小学館グローバルMD事業グループ（企画課・ソリューション課）

住所	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目5番地 北沢ビル5階　（株）小学館　ユニバーサルメディア事業局　グローバルMD室内

エデュケーション事業本部

住所	〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-20 SP神保町第2ビル
交通	● 地下鉄　半蔵門線・新宿線・三田線「神保町」駅A4出口より徒歩3分

国内事業所

キッズ教育事業部 東海北陸営業所

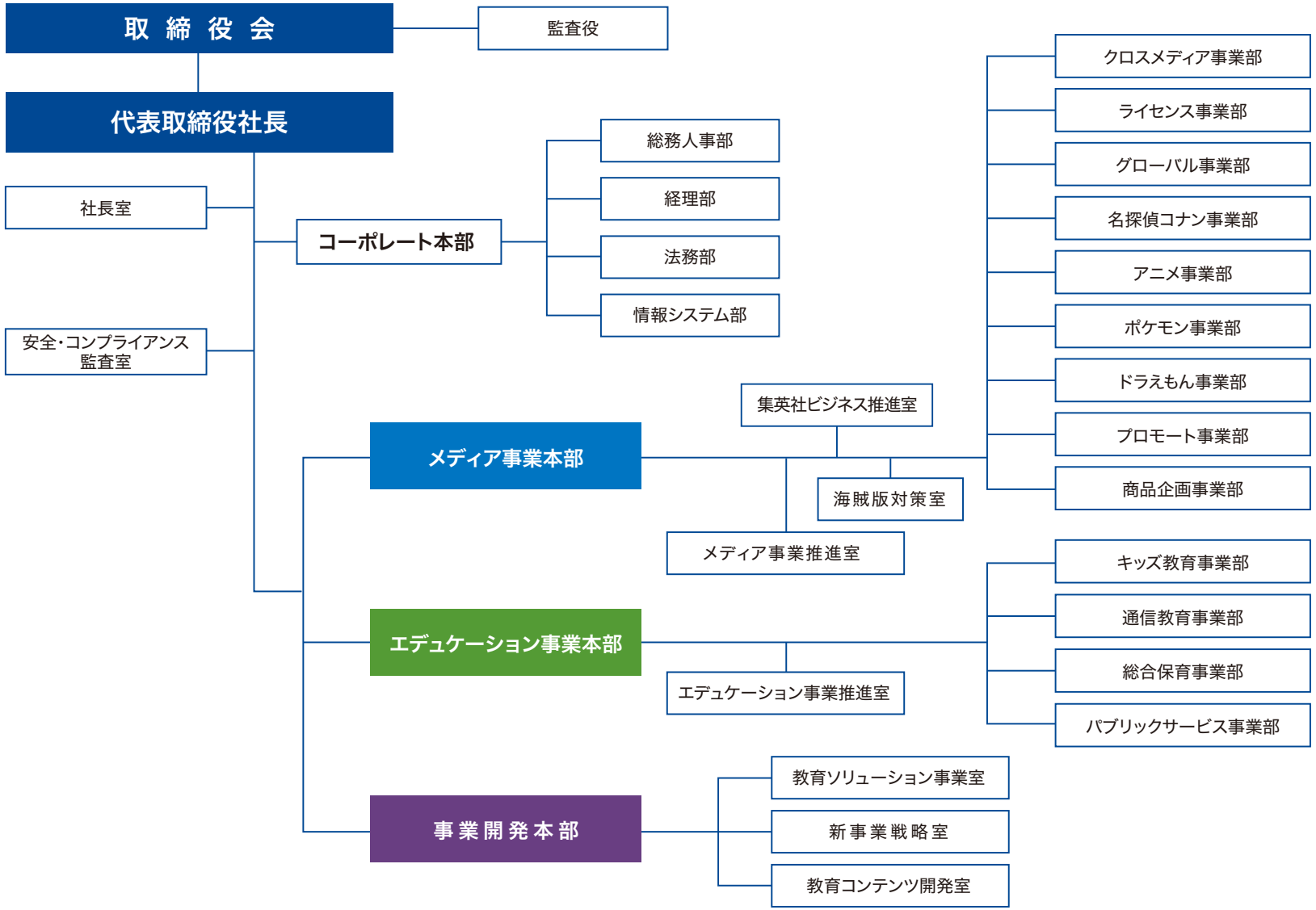
住所	〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内2丁目18-13 リブラ丸の内10ビル 8階西
電話	キッズ教育事業部　東海北陸営業所　052-526-1320

関西オフィス

住所	〒530-0002 大阪府大阪市北区曽根崎新地2-6-12 大阪小学館ビル5階
電話	関西オフィス大代表 06-6485-8070 キッズ教育事業部 関西営業所 06-6485-8072 パブリックサービス事業部 関西パブリック課 06-6485-8086

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

組織図



© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

沿革 1

2025 ▸ 2015　2014 ▸ 2007　2006 ▸ 1990　1989 ▸ 1967

このページを印刷する

2025

- TVアニメ「真・侍伝YAIBA」読売テレビ・日本テレビ系列にて放送開始
- TVアニメ「Summer Pockets」TOKYO MXほかにて放送開始
- 情報バラエティ番組「トミプラワールド のりのりタイムズ!!」テレビ東京系列にて放送開始
- ドラキッズ教材改訂
- 江戸川区共育プラザ平井の運営を開始
- 東大阪市リージョンセンターグリーンパルの運営を開始

2024

- テレビ東京「おはスタ」番組リニューアル
- TVアニメ「姫様“拷問”の時間です」TOKYO MXほかにて放送開始
- TVアニメ「シンカリオン チェンジ ザ ワールド」テレビ東京系列にて放送開始
- TVアニメ「らんま1/2」Netflixほか各動画配信サービスで配信および読売テレビ・日本テレビ系列にて放開始
- 映画「名探偵コナン 100万ドルの五稜星」の興行収入が150億円を突破
- 「名探偵コナン」連載30周年を迎える
- 日野市子ども包括支援センター 子育てひろば・中高生世代スペースの運営を開始
- 八尾市立歴史民俗資料館の運営を開始
- 兵庫県立こどもの館の運営を開始

2023

- 保育事業を保育の専門会社である株式会社小学館アカデミーに吸収分割により移管
- 足立区梅田地域学習センターの運営を開始
- なら工藝館の運営を開始
- 名古屋市青少年交流プラザの運営を開始
- 「小学館の探究楽習®」サービスを開始
- 大阪・関西万博「TEAM EXPO 2025」の共創パートナーへの登録が承認される
- TVアニメ「ポケットモンスター」新シリーズ放送開始
- TVアニメ「デュエル・マスターズ WIN 決戦学園編」テレビ東京系列にて放送開始
- TVアニメ「絆のアリル」テレビ東京系列にて放送開始
- TVアニメ「MIX 2ND SEASON」読売テレビ・日本テレビ系列にて放送開始
- TVアニメ「もののがたり」TOKYO MXほかにて放送開始

2022

- テレビ東京「おはスタ」放送5500回突破し、ギネス世界記録に認定される
- TVアニメ「デュエル・マスターズ　キングMAX」テレビ東京系列にて放送開始
- TVアニメ「名探偵コナン　ゼロの日常（ティータイム）」TOKYO　MXほかにて放送開始
- TVアニメ「古見さんは、コミュ症です。」（2期）テレビ東京系列にて放送開始
- TVアニメ「アオアシ」NHK Eテレビにて放送開始
- TVアニメ「サマータイムレンダ」TOKYO MX・BS11ほかにて放送開始
- 播磨社会復帰促進センターの運営を開始

2021

- ナゾトキブラウザーゲーム「名探偵コナンゼミ ナゾトキ」サービス開始
- 小学生向け通信教育「名探偵コナンゼミ 通信教育」サービス開始
- 「ドラキッズオンライン」コース開設
- TVアニメ「新幹線変形ロボ シンカリオンZ」MBS/TBS系列28局ネットにて放送開始
- TVアニメ「デュエル・マスターズ　キング!」テレビ東京系列にて放送開始
- TVアニメ「出会って5秒でバトル」TOKYO MXほかにて放送開始
- TVアニメ「古見さんは、コミュ症です。」テレビ東京系列にて放送開始
- 練馬区立リサイクルセンター（関町・春日町）、足立区東和地域学習センター、大阪府立中之島図書館の運営を開始

2020

- TVアニメ「メジャーセカンド」第2シリーズNHK Eテレにて放送開始
- TVアニメ「トニカクカワイイ」放送開始
- TVアニメ「魔王城でおやすみ」放送開始
- 「ゾゾゾ ゾンビーくん」全世界に一斉グローバル配信
- ドラえもん連載開始50周年、映画ドラえもん40周年を迎える
- 100%出資子会社として「株式会社こどもりびんぐ」を設立
- 小学館との共催による事業創造プログラム　「小学館アクセラレーター」開始

2019

- ベトナム・ホーチミンにてShoPro Vietnam設立
- DO事業企画室を新設
- 大宮図書館の運営を開始
- 谷崎潤一郎記念館の運営を開始
- 通信教育事業「まなびwith」サービス開始
- まなびwith白山教室開校
- ShoPro独自通販開始
- TVアニメ「MIX」読売テレビ・日本テレビ系にて放送開始
- 全部署が本部体制になる
- 「おはスタ」放送開始5,555回を迎える
- TVアニメ「ポケットモンスター」新シリーズ放送開始
- 世界初の公式ショップ「ドラえもん未来デパート」がお台場でオープン

2018

- ベトナムで保育事業を開始
- 集英社ビジネス推進室を新設
- 港区エコプラザの運営を開始
- AI事業企画室を新設
- キャリアデザイン室を新設
- 関西オフィス移転
- TVアニメ「新幹線変形ロボ シンカリオン」MBS/TBS系列28局ネットにて放送開始
- TVアニメ「メジャーセカンド」NHK Eテレにて放送開始
- TVアニメ「デュエル・マスターズ!」テレビ東京系列にて放送開始

2017

- 板橋区立エコポリスセンターの運営を開始
- 豊橋市こども未来館の運営を開始
- TVアニメ「100%パスカル先生&プリプリちいちゃん!!」MBS/TBS系列28局ネットにて放送開始
- ドラキッズ改訂
- 設立50周年を迎える

2016

- ペットの総合ニュースサイト「PE Tomorrow」通販開始
- 学童保育サービス付のエデュケーション施設ポケモングローバルアカデミー（たまプラーザ駅前）の運営を開始
- TVアニメ「12歳。」TOKYO　MXほかにて放送開始
- 「おはスタ」テレビ東京系　番組リニューアル
- 「ぷちドラゼミ」年少コースリニューアル

2015

- TVアニメ「境界のRINNE」NHKにて放送開始
- 「ぷちドラゼミ」年中・年長コースリニューアル

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

沿革 2

2025 ‣ 2015　2014 ‣ 2007　2006 ‣ 1990　1989 ‣ 1967

このページを印刷する

2014

- マンガ・アニメ海賊版対策を強化
- 映画「STAND BY ME ドラえもん」公開
- 厚生労働省より「薬物乱用防止のための啓発訪問事業」受託
- 連載20周年記念「コナン展」開催
- こども英語教室「イーコラボ」首都圏、関西エリアへ本格導入
- 認可保育園「小学館アカデミー：西いくた保育園/いちかわ南保育園」を開設
- TVアニメ「テンカイナイト」テレビ東京系にて放送開始、同時に玩具発売開始
- 通販カタログ「ニッポンセレクト～サライの厳選品～」を発行
- 第17回文化庁メディア芸術祭マンガ新人賞「塩素の味」受賞
- 総合保育事業部第1回楽習保育（R）全体発表会開催

2013

- 「ドラゼミ幼児コース」を「ぷちドラゼミ」へ名称変更
- 東京タワーにて「生誕80周年記念　藤子・F・不二雄展」開催
- 芦屋市立美術博物館にて「学習雑誌にみるこどもの歴史」開催
- 劇場版「名探偵コナン　絶海の探偵」シリーズ最高興収36.3億円を記録
- 劇場版ドラえもん「のび太のひみつ道具博物館」シリーズ最高興収39.8億円を記
- 「中央区立環境情報センター」運営委託開始
- 「練馬区立上石神井児童学童クラブ」運営委託開始
- ドラキッズはじめて1歳コース開設
- 認可保育所「小学館アカデミー：茗荷谷保育園/にしおぎ南保育園/
- かみながや保育園/つなしま保育園/りょくえんとし保育園/かしまだ保育園
- しんまるこ保育園/むさししんじょう第2保育園/柏しこだの森保育園」を開設
- 認証保育所「小学館アカデミーふたこたまがわ保育園」を開設
- テキストの講義映像配信「テレビドラゼミ」開始
- 小学館アカデミーより、こども英語教室イーコラボ開設
- シンガポールにて「HELLO！JAPAN」開局、放送開始
- ShoProBooksよりTV企画事業部とのコラボ企画「天才！あるあるスクール」発売
- TVアニメ1月「LINE OFFLINE」、4月「LINE TOWN」テレビ東京系にて放送開始

2012

- LINEスタンプキャラクターの商品化窓口を担当
- ShoProBooks BD「闇の国々」メディア芸術祭マンガ部門大賞受賞
- 「大人の逸品」通販カタログリニューアル
- 2112年9月3日ドラえもん生誕100年前企画開催
- 創立45周年を迎える
- 「小学館アカデミーかりやど保育園」エデュプリ「お絵かきドラキッズ」が
  第6回キッズデザイン賞受賞
- 事業部横断の新事業企画「ダンスプロジェクト」スタート
- 幼保一体型施設「小学館アカデミー昌平保育園」を開設
- 認可保育所　「小学館アカデミー：かみおおおか保育園/たまプラーザ保育園/
- なかやま保育園/ひよし保育園/かりやど保育所/みやまえだいら保育園/
- むさししんじょう保育園/南青山保育園/ちょうふ保育園」を開設
- 「ドラゼミ」3～4歳児対象の「プレコース」開始
- 幼児教室ドラキッズにiPadを使用した活動を導入
- ShoProBooks「皺」「ファン・ホーム」第15回文化庁メディア芸術祭
- マンガ部門優秀賞受賞

2011

- 「千代田区区立日比谷図書文化館」の運営を開始
- 「川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム」（神奈川県川崎市）オープン
- 「ドラえもんわくわくスカイパーク」（新千歳空港）開設
- 「償いの日」（6月18日）開催
- 「芦屋市立芦屋美術館」の運営を開始
- 認可保育所「小学館アカデミー:新ゆり山手保育園/南さいわい町保育園/まいた保育園/
  小石川保育園/さぎぬま保育園」を開設
- 「小学館アカデミー:アトレ大井町保育園」を開設
- 「小学館アカデミー勝どきこども園」（東京都中央区）を開設
- 小学館の通信添削学習「ドラゼミ」リニューアル
- エデュケーションアプリの「エデュプリシリーズ」配信開始

2010

- TVアニメ集英社作品「バクマン。」NHKにて放送開始
- 関西支社、東海北陸エリア事務所移転
- 浜名湖カッターボート転覆事故発生
- 「台灣小學館股份有限公司」を台湾に設立
- 「小学館アカデミー:にしおぎ駅前保育園/かすみがせき保育園/ベイシティ晴海保育園/
  三田駅前保育園/神田駅前保育園/むさしこやま保育園/あらいやくし保育園」開設
- 「静岡県立三ケ日青年の家」の運営を開始
- 教育事業局とマルチ事業局を統合し、エデュケーション事業局を発足

2009

- YouTube内に公式ブランドチャンネル　「小学館集英社プロダクションチャンネル」開設
- 欧州の「KAZEグループ」を買収、「VIZ Media Europe」に統合
- 資本金を4億9900万に増資、白泉社が資本参加
- テレビ東京「おはスタ」放送3000回突破
- SP神保町第2ビル、SP神保町第3ビル竣工
- 「小学館アカデミー神保町保育園」、「小学館アカデミーひきふね駅前保育園」開設
- 子育て応援カフェ「だっこファミリーパティオ錦糸町店」を東京都墨田区に開設
- 指定管理者制度で愛知県小牧市「南部コミュニティセンター」、「小牧南児童館」、
  兵庫県加古川市「加古川総合文化センター」、三重県「四日市市少年自然の家」、
  東京都中央区「社会教育会館（築地・日本橋・月島・晴海）」の運営を開始

2008

- 広島県三次市の認可保育園の運営を開始
- 無料コミック・イラスト投稿サイト「DreamTribe」を開設
- 集英社が資本参加、社名を「小学館集英社プロダクション」に改称
- 指定管理者制度で岡山県「渋川青年の家」、千葉県「水郷小見川少年自然の家」、
  千葉県浦安市「青少年交流活動センター」、愛知県豊橋市「こども未来館」、
  東京都江戸川区「しのざき文化プラザ」の運営を開始

2007

- 創立40周年を迎える
- PFI事業の山口県美祢市「美祢社会復帰促進センター」、
  栃木県さくら市「喜連川社会復帰促進センター」の業務開始
- TVアニメ「ハヤテのごとく！」テレビ東京系にて放送開始
- 「VIZ Media Europe, S.A.R.L」をパリに設立
- 兵庫県の「明石市立少年自然の家」運営業務を開始
- 「千代田区立スポーツセンター」、「九段生涯学習館」の運営業務を開始
- 東京都認証保育所「小学館アカデミー　おおさき駅前保育園」を開設

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

沿革 3

2025 ‣ 2015　2014 ‣ 2007　2006 ‣ 1990　1989 ‣ 1967

このページを印刷する

2006
- 「第１回江戸文化歴史検定」実施
- 横浜ベイクオーターに英語教育付き託児所「dakko room PLUS」を開設
- PFI事業のオートキャンプ場「噴火湾パノラマパーク オートリゾート八雲」（北海道）開設
- 子ども向けの運動コース「ドラキッズうんどうクラブ」を開講
- TVアニメ「きらりん☆レボリューション」テレビ東京系にて放送開始
- 埼玉県「青少年総合野外活動センター」の指定管理を開始
- 秋葉原に「東京アニメセンター」オープン

2005
- ホームパル「算数・国語コース」、「小１準備コース」を導入
- 子どもと大人の総合型教室開校
- 小学館、集英社、当社の三社共同出資による新会社「VIZ Media,LLC」をサンフランシスコに設立
- TVアニメ「メルヘヴン」テレビ東京系にて放送開始
- 東京都品川区より小中一貫教育「英語科」副教材制作を受託

2004
- 「おはスタ」関連書籍「おはスタ ネタ帳！」シリーズ発売
- 教育商品を統合し、「小学館アカデミー」（略称：アカデミー）と改称
- TVアニメ「メジャー」NHK教育テレビにて放送開始
- 「ボブとはたらくブーブーズ」DVD発売
- 大人のための講座「古文書」「中国語会話」「英会話」教室を開講
- 情報管理委員会を設置

2003
- キャラクターアトラクション「ハムハムどきどき！おうこく」を富士急ハイランド内に開設
- 小学校英語活動用教材「Class Play Kit」販売開始
- 「ミキハウス英会話くらぶ」開始
- 全部署が局体制になる

2002
- 第１回北区English Summer Campの事業受託
- 品川プリンスホテルに託児施設「dakko room」開設
- 野外活動施設「甲斐の国 大和自然学校」設立
- TVアニメ「ロックマンエグゼ」テレビ東京系にて放送開始

2001
- ShoPro Booksの翻訳書籍第１弾「それがぼくには楽しかったから」発売
- ライフパル「サライ美術倶楽部」開設
- 家庭教師事業室「Dash」始動
- SP神保町ビル竣工
- 本社社屋を（新）昭和ビル（千代田区神田神保町）に移転

2000
- 関連会社「ミキハウス子育て総研」を設立
- 新番組「のりものスタジオ」テレビ東京系にて放送開始
- 「ボブとはたらくブーブーズ」のマスターライセンシー契約を締結
- 米国・サンフランシスコに「ShoPro USA」を設立
- グループウェアを導入し、全社ネットワークを構築

1999
- ハイパーハイブリッドアニメ「ゾイド」毎日放送系にて放送開始
- 大人向け文化・教養講座として、ライフパル「パソコン教室」開講

1998
- TVアニメ「Pokémon」全米での放送開始
- 劇場版ポケットモンスター「ミュウツーの逆襲」公開
- ホームパル、新教材を導入
- 関連会社「ミキハウス&小学館プロダクション」設立、「ミキハウスキッズパル」を開校
- 関連会社「小学館ミュージック&デジタルエンタテイメント」設立

1997
- 新番組「おはスタ」テレビ東京系にて放送開始
- 劇場版「爆走兄弟レッツ&ゴー!!」公開
- 郵政省より「ドラえもん」の通常切手発行
- TVアニメ「ポケットモンスター」テレビ東京系にて放送開始
- HAS（ハズ＝Human Assistant Service）事業部発足
- 本社社屋を進興ビル（千代田区小川町）に移転

1996
- TVアニメ「バケツでごはん」日本テレビ系にて放送開始
- TVアニメ「爆走兄弟レッツ&ゴー!!」テレビ東京系にて放送開始
- ビデオSuper Jet Series第１弾「T-4ブルーインパルス」発売
- デジタルスタジオ室発足

1995
- TVアニメ「モジャ公」テレビ東京系にて放送開始
- 自然体験活動「あそぼうけんクラブ」発足
- スター・ウォーズコミックスシリーズ「スター・ウォーズ 1.2.3」発売
- Lucasfilm Ltd.のキャラクター商品化権を取得、「スター・ウォーズ」のライセンス業務を開始
- 通信添削「習熟ゼミ（「ドラゼミ」の前身）」始まる

1994
- 「第１回次世代ワールドホビーフェア」を東京・大森ベルポートで開催
- ドラえもんの初舞台「ドラベンチャー・ミュージカル」公演
- 初のマーヴルコミックスのムック本「X-MEN」、「スパイダーマン」発売
- 米マーヴル社のキャラクター「X-MEN」テレビ放映開始

1993
- 小学館発行の雑誌「サライ」誌上で、中高年層向けの通販サービスを開始
- 3・4・5歳児を対象とする「幼児英語コース」の全国展開開始
- スーパーファミコン用ゲームソフト「らんま1/2 爆烈乱闘篇」を発売
- 米マーヴル・エンターテインメント社のキャラクター商品化権取得

1992
- ダイエー店内にホームパルの教室を開設
- TVアニメ第２弾「スペース・オズの冒険」放送開始
- 小学館エデュケーション・ネットワーク/ハワイ校開校

1991
- 当社初のTVアニメ番組「炎の闘球児 ドッジ弾平」制作、放送開始
- 版権営業及び自社商品の制作、宣伝販売を主眼とし、メディア事業部を発足
- 「小学館プロダクションU.S.A.」設立

1990
- 国際コミュニケーション英語研究所「IRICE」発足
- 岩手県東和町「子ども英語サロン」を教育・運営面から支援
- 幼児教室のレーザーディスク教材完成

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

沿革 4

2025 ‣ 2015 | 2014 ‣ 2007 | 2006 ‣ 1990 | 1989 ‣ 1967
このページを印刷する

1989
- ビデオジャポニカ事業部発足
- 小学館ワールドパル学院開設
- 本社社屋を（旧）昭和ビル（千代田区神田神保町）に移転

1988
- イベント「全国縦断ミニ四駆ジャパンカップ」を実施
- 「ドラえもん夢気球祭り」のイベントを制作
- 中学生対象「jパルコース」（英語・数学）を開始

1987
- ホームパル生徒対象、第１回スピーキングコンテストを実施
- スクールの呼称を「小学館ホームパル」（略称：ホームパル）とする
- スクール新教材「Hello to English」、新中学英語コース教材が完成

1986
- 井上陽水のカセットブック「歌う見人」を制作
- コンピューターによる学習支援システム・CAI教室の実験校を開設
- ダイエーとのタイアップによる幼児教室第１号教室（現・ドラキッズ）が、千葉県八千代台にオープン

1985
- チェッカーズ、菊池桃子の写真入り缶詰を発売
- コロちゃんパック・シリーズ「ドラえもん」、コロムビアのゴールデンディスク賞を受賞

1984
- チェッカーズのカレンダーを制作し、45万部の大ヒット
- 全国のスクールで「ビデオ英語教材」の使用開始

1983
- 「パーマン」、「みゆき」の商品化権管理業務開始
- 小学館学習まんがシリーズ「英語なんでもQ」制作編集
- 埼玉支社開設

1982
- 仙台、新潟、長野、長崎に支局開設
- 小学館発行の雑誌と連動した通信販売業務を開始

1981
- ボランティア活動を通じたリーダー養成を目的に「小学館レクリエーションリーダーズクラブ」発足
- スクールに、これまでの英語に加え、算数・数学コース導入
- スクール生徒の母親を対象とした英会話教室を開設
- 和歌山、三重、茨城、山口に支局を順次開設

1980
- 東京支社、活動開始
- 九州支社、北海道支社開設

1979
- 「ドラえもんカレンダー」の企画制作を開始
- 藤子・F・不二雄原作「ドラえもん」の商品化権管理業務開始

1978
- スクールの保護者を対象に講演会を開催
- 広島、岡山、福島支部開設

1977
- スクール生対象、第１回アメリカキャンプを実施
- 英語のビデオ教材制作に協力し、スクール用教材として採用
- 九州支局を開設

1976
- スクール生徒対象、第１回英語検定試験を実施
- 大阪支社を開設

1975
- TBS系TVドラマ「Gメン75」主題歌「面影」の原盤を制作、シングル盤売上75万枚の大ヒット
- 横浜支局を支社体制へと移行

1974
- スクールの全国展開のため、システム事業部を設立し、代理店組織を作る
- スクールの生徒募集を強化すべく、営業プロジェクトを結成

1973
- スクールの小学生コース卒業生向けに、中学準備コースを開設
- 支社第１号として名古屋支社を開設

1972
- イベント「子どもの日フェスティバル」を日本武道館で開催、１万名の子どもを動員
- スクール事業の支局第１号として横浜支局、続いて八王子支局を開設

1971
- 固定教室第１号「小岩中央スクール」を開設し、教育事業の本格展開を開始
- 早期英語教育の教室呼称を「小学館ホーム・イングリッシュ・スクール」（略称：スクール）とする
- 森繁久彌のLP「老いた舟乗りのバラード」の原盤を制作

1970
- TVアニメ「いなかっぺ大将」主題歌の原盤を制作
- スクール内機関紙「ぺっぷ&じょい」創刊
- 早期英語教育事業の生徒募集活動を開始
- 「小学生の英語」を教材とした、早期英語教育の実験スクールを開設

1969
- 「昭和ブルース」の原盤を制作、シングル盤売上80万枚の大ヒット
- 「小学生の英語」の訪問販売を実験的に開始
- 小学館「カセット版 小学生の英語」がヒット、通販業務を一部請け負う

1968
- 音楽原盤制作の企画を開始
- NHK連続テレビ小説「あしたこそ」主題歌の音楽著作権獲得

1967
- 「オバケのQ太郎」等の商品化権管理業務開始
- 小学館プロダクション設立（昭和42年6月26日）

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 クロスメディア事業部

おはスタ

©ShoPro・TV TOKYO

トミプラワールド のりのりタイムズ

©TOMY

ジャンプチャンネル

最強ジャンプチャンネル

買収小学生M&Aくん

©買収小学生M&Aくん／
ShoPro・FUNNYMOVIE

テレビ番組制作

1997年10月にスタートし、間もなく30周年を迎えようとしている長寿子ども向け情報バラエティ番組『おはスタ』（テレビ東京系列にて毎週月～金曜日あさ7時05分から放送中）の企画・制作を行っています。

2025年度は新たに子ども向けのりもの情報バラエティ番組『トミプラワールド のりのりタイムズ!!』（テレ東系列にて毎週日曜あさ8時30分～放送中）の番組の受託制作を行っています。

また、イベントやグッズ、企業コラボレーションなど番組から発生する多岐にわたる業務を展開しています。

デジタルコンテンツビジネス

「ジャンプチャンネル」「最強ジャンプチャンネル」「のりスタチャンネル」などのYouTubeチャンネル、TikTok、XといったSNSでの企画、制作、運営、広告運用などデジタルメディアを中心に、様々なプロデュース業務も手がけております。昨年度から「最強ジャンプチャンネル」に登場した「買収小学生M&Aくん（マー君）」の販促展開も行っています。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 ライセンス事業部

©遠藤達哉／集英社・SPY×FAMILY製作委員会

©山田鐘人・アベツカサ/小学館／「葬送のフリーレン」製作委員会

©荒木飛呂彦&LUCKY LAND COMMUNICATIONS／集英社・ジョジョの奇妙な冒険 THE ANIMATION PROJECT

©2025コトヤマ・小学館／「よふかしのうた」製作委員会

©篠原健太／集英社・ウィッチウォッチ製作委員会・MBS

©2025 林田球・小学館／東宝

©龍幸伸／集英社・ダンダダン製作委員会

©VISUAL ARTS/Key/鳥白島観光協会

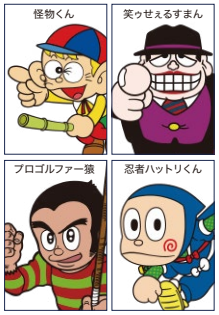
© あきもと明希・白泉社／機械じかけのマリー製作委員会

©防衛隊第3部隊 ©松本直也／集英社

©San-X／チキップダンサーズおどるん会

©まえだくん／小学館／ぷにる製作委員会

©春原ロビンソン・ひらけい／集英社・国王軍第三騎士団



©藤子Ⓐ・シンエイ・小学館
©藤子Ⓐ・シンエイ・中央公論新社

©ちこまる

キャラクターの版権管理業務

ライセンス事業部は、小学館・集英社作品を中心としたキャラクターの版権管理業務を行っています。

商品化権の窓口となる会社として、商品化や販促使用などをメーカーや広告代理店に営業するだけではなく、イベントやカフェ展開なども含めてトータルでのキャラクターの戦略立案を行います。

そして、商品等の企画やデザイン、原型等の監修業務を重ねて、関係各所に了承をいただきながら、ファンの方に喜んでいただける商品や施策となるように努めています。

また、国内でのキャラクター商品や事業を、アジアを中心にした全世界へ拡げる展開をグローバル事業部と共に進めています。

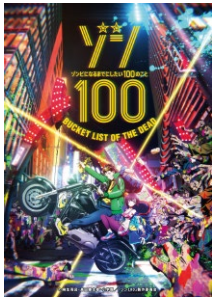
現在、取り扱っているキャラクターは、700タイトルを超えています。

「忍者ハットリくん」、「ゴルゴ13」、「うる星やつら」といった日本を代表するキャラクターに加えて、集英社作品の「SPY×FAMILY」、子どもたちに大人気の「チキップダンサーズ」、「デュエル・マスターズ」、「小学館の図鑑NEOシリーズ」まで、マンガやアニメ作品のみならず、多様なコンテンツや、オリジナルの企画にも積極的に取り組んでいます。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 グローバル事業部

番組の海外販売



ゾン100

©麻生羽呂・高田康太郎・小学館／「ゾン100」製作委員会

アオアシ

©小林有吾・小学館／「アオアシ」製作委員会

姫様“拷問”の時間です

©春原ロビンソン・ひらけい／集英社・国王軍第三騎士団

真・侍伝 YAIBA

©青山剛昌／小学館／真・侍伝YAIBA製作委員会

らんま1/2

©高橋留美子・小学館／「らんま1/2」製作委員会

サマーポケッツ

©VISUAL ARTS/Key/島白島観光協会

キャラクターの海外展開

名探偵コナン

©青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996

犬夜叉

©高橋留美子／小学館・読売テレビ・サンライズ 2020

ゾゾゾ ゾンビーくん

©ShoPro／Spin Master Ltd.
©ながとしやすなり／小学館

国内作品の海外営業

アジア・欧米地域を中心に自社制作のアニメーションをはじめ、多くの作品を海外のテレビ局や配信事業者に販売し、海外メーカー企業に商品化を許諾、及びキャラカフェやポップアップショップのようなイベント展開を行っています。日本のコンテンツを世界各国へ紹介し、国内マーケットに加え、更なる作品の広がりを目指し、キャラクタービジネスを展開しています。

海外との事業開発事業

自社が持つ国内外の番組販売、商品化ネットワークを駆使し、海外企業との共同製作事業・事業投資、キャラクター事業の拡張に向け、ECを含む物販事業や、新たなスキーム構築を主に取り組みます。自社が長年取り組んできた権利許諾事業とは異なる、バリューチェーン組成に挑戦しています。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 アニメ事業部

©青山剛昌／小学館／真・侍伝YAIBA製作委員会

©高橋留美子・小学館／「らんま1/2」製作委員会

©VISUAL ARTS/Key/島白島観光協会

©春原ロビンソン・ひらけい／集英社・国王軍第三騎士団

©田中靖規／集英社・サマータイムレンダ製作委員会

TM and ©2025 Wizards of the Coast/
Shogakukan/WHC/ShoPro

©麻生羽呂・高田康太郎・小学館／「ゾン100」製作委員会

©オダトモヒト・小学館／私立伊旦高校

©小林有吾・小学館／「アオアシ」製作委員会

アニメーション作品の企画・制作

小学館・集英社の漫画原作を中心とした数多くのアニメーション作品の企画・制作を行っています。キッズ・ファミリー向け作品から大人のアニメファン向け作品まで、幅広い層のお客様に楽しんでいただける様々なアニメーション企画を予定しておりますのでご期待ください！

過去の主な制作作品

- 『爆走兄弟レッツ&ゴー!!』シリーズ
- 『デュエル・マスターズ』シリーズ
- 『わがまま☆フェアリー ミルモでポン！』シリーズ
- 『きらりん☆レボリューション』シリーズ
- 『メジャー』シリーズ
- 『団地ともお』
- 『境界のRINNE』
- 『MIX』
- 『新幹線変形ロボ シンカリオン』シリーズ
- 『バクマン。』
- 『斉木楠雄のΨ難』
- 『もののがたり』
- 『絆のアリル』

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 ポケモン事業部

©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku ©Pokémon

『ポケットモンスター』縮めて“ポケモン”!

1996年に発売されたゲームボーイ専用ソフト『ポケットモンスター 赤・緑』の大ヒットを皮切りに、『ポケモンカードゲーム』、テレビアニメ、映画、近年ではアプリなど幅広いコンテンツが展開されています。そんな大ヒットコンテンツ『ポケットモンスター』のビジネスにおいて、当事業部は【映像制作】と【マーチャンダイジング管理窓口】を行っています。

映像制作事業

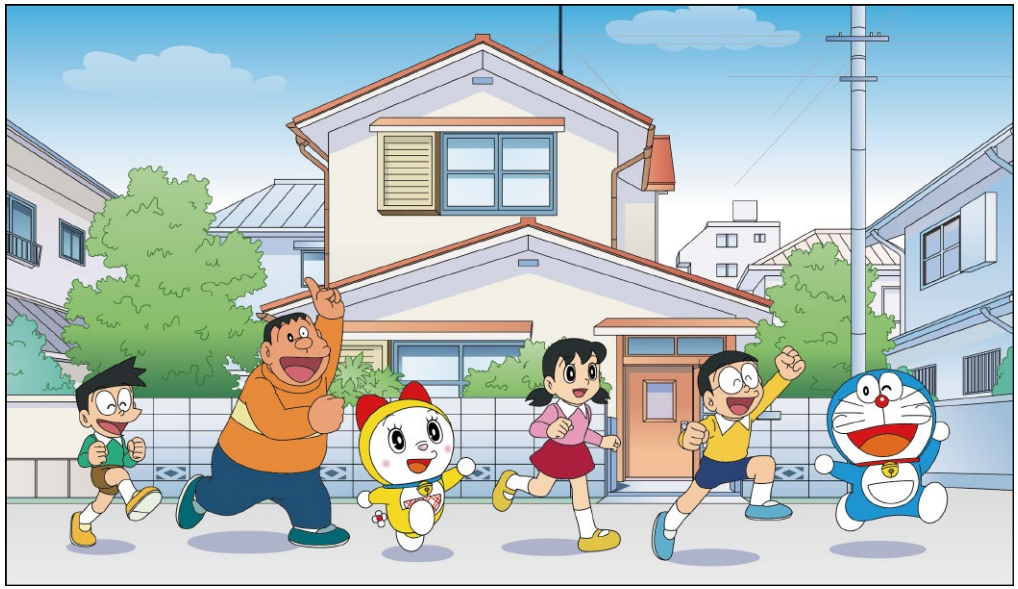
1997年に放送開始したテレビアニメ、その翌年に公開した映画『劇場版ポケットモンスター』、ポケモン最新情報をおもしろおかしくお届けしているバラエティ番組に至るまで、幅広くポケモンに関する映像の制作・プロデュースを行っています。

マーチャンダイジング事業

日本国内の商品化の管理窓口業務も行っています。ベビーから親御さんまであまねくすべての方々に愛され続ける数々のポケモングッズを、様々なメーカー企業様にお取組み頂き、多種多様な売場で皆さんに手に取って頂けるよう、幅広いビジネス展開を担っています。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 ドラえもん事業部



©藤子プロ・小学館・テレビ朝日・シンエイ・ADK

ドラえもん F'sキッチン

ドラえもん未来デパート

ドラえもんのライセンス事業

ドラえもん事業部は、日本国内及び海外を含めた全世界における「ドラえもん」のみならず、藤子・F・不二雄先生のキャラクターの商品化・販促のライセンス窓口業務全般を担っています。

1970年に小学館の学年誌で連載開始した「ドラえもん」は、日本を代表するキャラクターとして年齢・性別・国内外を問わず幅広いファンに愛され続け、映画は1980年の「ドラえもん のび太の恐竜」から数え、2025年に45周年を迎えました。

近年では、子ども向け商品だけでなく、大人向けのデザイン雑貨や、カフェ店舗などの展開も活発に行い、新たなキャラクターブランディングを進めています。

また、お台場に開設した「ドラえもん未来デパート」も6年目を迎えました。

これからも、幅広い商品企画で多くのドラえもんファンを魅了し続けます。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 名探偵コナン事業部

©青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996　©2025 青山剛昌／名探偵コナン製作委員会

名探偵コナンのライセンス事業

名探偵コナン事業部は、日本を代表するキャラクター「名探偵コナン」のキャラクター版権管理業務を行っています。

毎年春に公開される劇場版作品は多くのファンの方々に支持を頂き、大きな話題となっています。商品化権をお預かりする窓口として、商品化や販促使用などを多くの企業様にライセンスアウトさせていただいています。

同時にイベントやカフェ展開なども含めてトータルでキャラクターの戦略立案と実行をしています。

そして商品等の企画やデザイン、原型等の監修業務のみならず、ファンの方々に喜んで頂けることを念頭において商品開発に携わるよう心がけています。

国内でのキャラクター商品や事業を、アジアを中心にした全世界へ拡げる展開をグローバル事業部と連携しています。

教育関連部署との連携も積極的に行っています。２０２１年４月からサービスを開始した通信教育サービス「名探偵コナンゼミ」については、「コナン×教育」の分野でも子供たちに良質のサービスをお届けしていきます。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 プロモート事業部

▲コロコロ魂フェスティバル2024 in 東京おもちゃショー

▲ちゃお×りぼん ガールズコミックフェス

▲連載30 周年記念 名探偵コナン展
©青山剛昌／小学館

▲アニメ 葬送のフリーレン展
〜冒険の終わりから始まる物語〜
©山田鐘人・アベツカサ／小学館／「葬送のフリーレン」製作委員会

▲特別展「チ。―地球の運動について―
地球が動く」
©魚豊／小学館／チ。―地球の運動について―製作委員会

▲コロツアー2024

▲全国小学生プログラミング大会
「ゼロワングランドスラム」2024年度決勝大会
©ゼロワングランドスラム実行委員会

▲小学館&あんふぁん ぎゅって
こどもフェスティバル

▲ラグビー日本代表
BRAVE BLOSSOMSブース
©JRFU

▲チキップダンサーズダンスフェス
©San-X／チキップダンサーズおどるん会

キャラクターイベントなどの企画運営

プロモート事業部では、小学館と集英社をはじめとする「まんが」や「アニメ」コンテンツから、人気キャラクターなどを中心に、お子さま向け・ファン向けのイベントや企画展を数多く手掛けております。

多くのパートナー企業と共に企画立案から制作、運営まで一貫して行うことができ、大規模イベントや企画展から全国展開しているキャラクターグリーティングやラリーなどのパッケージイベントまで、種類は多岐に渡ります。

さらには文化講演会や贈賞式、公共的なイベントまで多種多様なお客様に向けたイベントも手掛けており、あらゆるお客様に向けた企画発信ができる部署です。

培ったノウハウを活用し、これからもより多くの方に楽しさと笑顔をお届けします。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 商品企画事業部

『ShoPro Mall』
©青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996 ©NORICOPO
©伊藤潤二／小学館 ©VISUAL ARTS/Key/鳥白島観光協会

『LIFETUNES MALL』

『WHISKY MEW』

『バットマン：フェイルセーフ』
© & TM DC

『スパイダーマン：ワールド・ウィズアウト・ラブ』© 2025 MARVEL

『REDTAIL TERU ILLUSTRATION WORKS』© TERU by mashcomix / ShoPro 2025

『かむもかまぬも神だのみ めちゃヘンな早口ことば』© Kenta Ohtani / Yoshimoto Kogyo / ShoPro 2022

小学館グローバルMD事業グループ

【LIFETUNES MALL】
小学館の公式通販サイト『LIFETUNES MALL』を運営。小学館作品の原作グッズを展開する「COMIXYZ」や、雑誌編集者と企画したこだわりの逸品を揃える「小学館百貨店」など多彩な商品を扱っています。

ShoProMD事業グループ

【ShoPro Mall】
ShoPro が取り扱う作品を中心に、作品のファンに向けた商品づくりを行っています。ShoPro Mall（EC）・イベント・POP UP SHOP 等で販売しています。グッズを通して、さらに作品を好きになってもらいたいという気持ちで企画しています。

【WHISKEY MEW】
ウイスキー評論家山岡秀雄氏が厳選したウイスキーに、漫画やアニメ、アート等のラベルを纏ったウイスキーを企画・販売しています。漫画文化を楽しむことを通じて、多様性ある“本気でおいしい”ウイスキーの感動をお届けします。

出版企画事業グループ

【ShoPro Books】
海外コミックス、ビジュアルブック、児童書、ビジネス書などの出版物を『ShoPro Books』レーベルで展開するほか、ドラえもん、ポケットモンスター、名探偵コナンなど人気キャラクターのカレンダーなどを企画・制作・販売を行っています。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro メディア事業本部 海賊版対策室

協力団体

CODA
Content Overseas Distribution Association
一般社団法人コンテンツ海外流通促進機構

JAMRA
一般社団法人
日本商品化権協会
Japan Merchandising Rights Association

Authorized Books of Japan
ABJ

知的財産関連情報

CRIC 公益社団法人著作権情報センター
Copyright Research and Information Center

だから、私は買わない

特許庁
JAPAN PATENT OFFICE

ACCS
一般社団法人コンピュータソフトウェア著作権協会

権利侵害への対応

知的財産を保護し、侵害をなくすため、非正規商品や、海賊版アニメなどのコンテンツについて、発見・把握・差止などの対応を行っています。

近年インターネットの発達により世界中に違法コンテンツが点在している状況となっています。日本だけでなく関係諸国の法律を把握し、乱立する違法コンテンツについて対応するため日々情報を集めて対応しています。

例えば、当社が商品化を管理している作品「ドラえもん」について、実店舗だけでなく、インターネット通販、オークションサイトなどの見回り、税関への登録手続き、警察からの真贋鑑定の受託等をおこなうことで侵害品が市場に出回ることを阻止しています。

また、海賊版アニメについては、当社が制作しているアニメーション作品「ポケットモンスター」について、ポケモンの権利者の協力を得た上で、世界各国の動画投稿サイトなどを監視、内容に応じて差止対応を行っています。

もちろん、他の当社管理作品についても状況に応じて対応しています。

"著作者の利益を守ること"、"ファンの気持ちを大事にすること"でコンテンツ文化の発展を支えています。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro エデュケーション事業本部 キッズ教育事業部

小学館の幼児教室 ドラキッズ

ミキハウスの幼児教室

幼稚園・保育園・こども園向け園内教育サポート

幼児向け教育サービス 小学館の幼児教室 ドラキッズ

小学館の幼児教室 ドラキッズは全国の有名ショッピングセンターや百貨店などの商業施設内に約80教室を開設。1986年に第1号教室を開設以来、35年以上にわたる実績、そして蓄積された幼児教育のノウハウがあります。2025年より教育カリキュラムをリニューアル。「AI楽習」「探究楽習」「思考力楽習」など最新プログラムを導入し、『学ぶことが好きになる』独自の楽習（がくしゅう）メソットを実践しています。

2021年4月より「ドラキッズオンラインコース」を開設。全国どこでも、ドラキッズの授業を提供できるようになりました。

異業種とのコラボレーション ミキハウスの幼児教室

子供服のミキハウスと共同で、全国の有名百貨店などで幼児教室を展開。楽習（楽しい学び）を通して「前向きに問題を解決する力（がんばる脳）」と「人と気持ちの良い関係を築く力（まるい心）」を育てます。

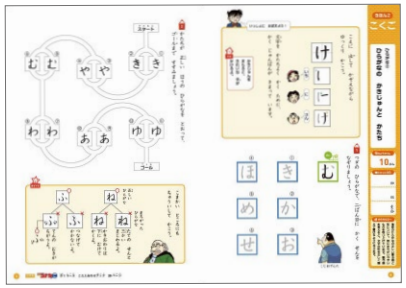
また、日本人とネイティブスピーカーのペアティーチングで学ぶ『ミキハウス英会話くらぶ』、合格実績に信頼のある「理英会」と共同で小学校受験コースも展開しています。（※一部地域除く）

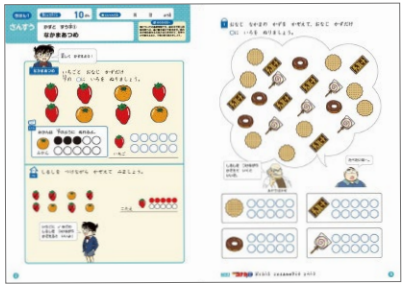
幼稚園・保育園・こども園向け 園内教育サポート

幼稚園、保育園、こども園、インターナショナルプリスクールに専任講師が訪問し、正課クラスや課外クラスの幼児教育を展開。園が目指す地域における差別化や保護者の教育ニーズに応えます。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro エデュケーション事業本部 通信教育事業部





©青山剛昌／小学館

©青山剛昌／小学館 ©青山剛昌／小学館・読売テレビ・TMS 1996 ©名探偵コナンゼミLLP

名探偵コナンゼミ

名探偵コナンゼミは、名探偵コナンの世界観でお届けするエデュテインメントコンテンツです。

小学生向け通信教育「名探偵コナンゼミ 通信教育」と、デジタル教育コンテンツ「名探偵コナンゼミ ナゾトキ」の2つのサービスがあります。

名探偵コナンゼミ 通信教育

名探偵コナンのキャラクターたちと一緒に学ぼう！　小学館まなびwithがプロデュースしている通信教育で、楽しく＆しっかり教科学習！

年間平均継続率96%！

国語、算数の教科学習を基礎から応用までしっかり学べるワークブックを毎月、ご自宅にお届けします。コースは小1～6の6コース。

名探偵コナンゼミ ナゾトキ

「解くのが楽しい！」ナゾトキで5つの力をレベルアップ！

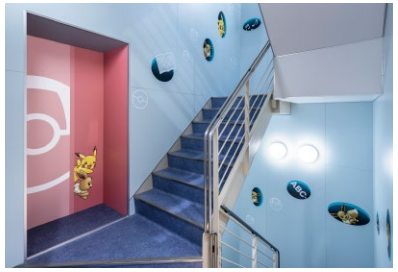
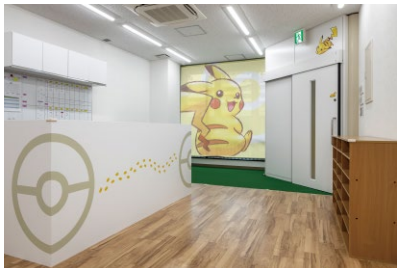
毎週配信される『名探偵コナン』のストーリーを、ナゾトキをしながら楽しむデジタル教育コンテンツ。コースは全部で2コースあり、ナゾの難易度によって選ぶことができます。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro エデュケーション事業本部 総合保育事業部

ポケモングローバルアカデミー

ポケモングローバルアカデミーたまプラーザ

ポケモングローバルアカデミー宮崎台

©Nintendo・Creatures・GAME FREAK・TV Tokyo・ShoPro・JR Kikaku ©Pokémon

ShoProマルシェ・社内カフェ

農園のメンバー

社内カフェ

民間学童 ポケモングローバルアカデミー

2016年4月開校。小学館グループが長年にわたり培ってきた教育ノウハウをもとに、従来型の学童保育の機能だけではなく、“まなび”の要素がたくさん詰まった「楽しくてためになる時間と空間」を提供する、放課後のワンストップ・エデュケーション施設。

「実社会」との接点を意識した多彩なプログラムや教材をご用意。充実した放課後の時間をご提供しています。

ShoProマルシェ、社内カフェの取り組み

総合保育事業部では「株式会社小学館アカデミー」と合同で障がい者雇用を行っています。

業務内容としては主に埼玉県の農場で無農薬野菜の栽培、そして定期的に無農薬野菜の配布イベント「ShoProマルシェ」を行っています。

また2025年3月には新たな試みとして、「社内カフェ」企画をスタートさせました。

コーヒーの生豆をハンドピックで選別する、大変クオリティーの高いコーヒーを提供します。「無農薬野菜」と「美味しいコーヒー」で社員のリフレッシュとコミュニケーションを促進します。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro エデュケーション事業本部 パブリックサービス事業部

公共施設の運営

生涯学習施設

運営施設一覧（一部）

▶オートリゾート八雲 ▶千代田区立九段生涯学習館 ▶千代田区立日比谷図書文化館 ▶大和市文化創造拠点シリウス ▶港区立エコプラザ ▶鎌倉市生涯学習センター ▶大阪府立中之島図書館 ▶なら工藝館 ▶芦屋市立美術博物館 他

児童健全育成施設

運営施設一覧（一部）

▶墨田区八広児童館 ▶墨田区梅若橋コミュニティ会館 ▶小牧市立小牧児童館・南児童館・北里児童館・西部児童館 ▶名古屋市青少年交流プラザ ▶日野市子育て包括支援センター内子育てひろば及び中高生世代スペース ▶兵庫県立こどもの館

矯正施設

運営施設一覧（一部）

▶美祢社会復帰促進センター ▶喜連川社会復帰促進センター ▶播磨社会復帰促進センター ▶静岡刑務所 ▶笠松刑務所

▶ShoPro 矯正教育事業のHP
https://www.shopro.co.jp/ce/

受注業務の運営・制作実績（一部）

厚生労働省

▶薬物乱用防止啓発訪問事業 “STOP the 薬物”
▶健康日本２１推進広報
▶体罰等によらない子育ての推進等普及啓発業務

こども家庭庁

▶成育医療等基本方針に基づく「健やか親子21」普及啓発業務一式
▶社会的養護経験者等ネットワーク形成事業

法務省

▶再犯防止広報オンライン番組の制作（成果連動型民間委託契約方式）
▶刑事施設における就労意欲喚起教材開発業務

その他官公庁

▶犯罪被害者等施策啓発事業（警察庁）
▶刑務所における受刑者の就労支援希望の申し出促進策に関する調査・分析の請負（総務省）
▶令和6年度高校生向けEXPO教育プログラム活用事業業務委託（大阪府・市 万博推進局）
▶江東区環境検定（江東区）

▲全国の教育機関やイベントを訪問し、
薬物乱用防止へ向けた各種取組みを行っています。

▲ポスター・リーフレットや映像等の制作実績も豊富です。

公共施設の管理運営

PFI・指定管理者制度等に参画し、生涯学習施設、児童健全育成施設、矯正施設等の受託運営を通じて、多くの方々に豊かさを届けていきます。

【生涯学習施設】
あなたの街の編集者として地域の資源を集めて編み、すべての人が豊かな今日を紡いでゆく公共施設を地域のみなさまと創ってまいります。

【児童健全育成施設】
すべての子どもたちに健全な遊び場の確保、健康増進、情緒を高めることを目的とする中で、子どもたちだけでなく「親子で安心して過ごせるあったかい居場所づくり」を目指しています。

【矯正施設】
どんな人にも等しくある「教育を受ける権利」を大切に、矯正教育事業に参画し、被収容者の再犯防止・社会復帰を目指した教育プログラムや職業訓練の開発・実施と業務支援を行っています。

受注業務の運営・制作

様々なターゲットに向けたコンテンツを多数展開してきたノウハウを活用し、ご要望に合わせた企画提案、制作を行います。

コンテンツ開発

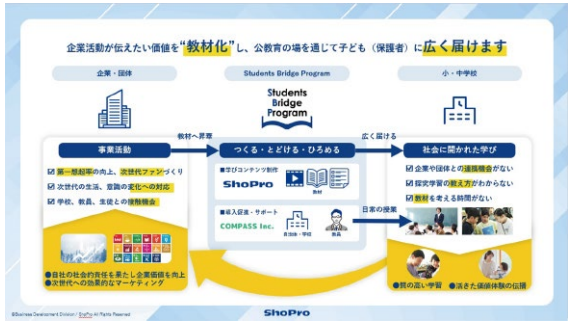
多種多様な講座・研修企画から教材制作・映像制作まで、これまでに培った経験値から幅広いコンテンツ開発が可能です。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro 教育ソリューション事業室

COMPASS社との事業連携

価値提供モデル



イメージ教材

小学校における事業風景

教育ソリューション事業室

自社や小学館をはじめとするグループ各社の学習・教育コンテンツのノウハウやその他資源を多面的に活用して、学校や教育現場、さまざまな事業活動を行う企業等が抱える課題を解決するための事業創出をミッションとした、2025年度新設の部署です。

現在は、「社会の活きた学びを、学校に」をテーマに、グループ企業のCOMPASS社と連携しながら、小中学校の子どもたちや先生と事業会社や省庁との間でハブ的な機能を担い、双方に価値を提供する新規事業をローンチし、その拡大を図っています。

教育ソリューション事業室は、今後も小学館グループの資源を活かして、従来のビジネスモデルや固定概念にとらわれずに、子どもたち、学校や教育現場（幼稚園や保育園、高校や大学等も含む）、企業等のニーズに応える時代にフィットしたソリューションを創出し、社会に寄与しながら、継続性の高い事業を創造していきます。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro 新事業戦略室

大人向け講座事業

Shogakukan Academy Ginza Tokyo 絵画倶楽部

GINZA S. ATELIER Shogakukan Academy

新規事業の企画立案・推進

グループ企業の事業支援 ➡(株)エイトリンクスとの共創活動

8-Lynx

Prairie Kids プレイリーキッズ

マナビコ manabico

大人向け講座事業（絵画教室）

『小学館アカデミー絵画倶楽部』
『小学館アカデミーSアトリエ』

シニア層を中心とした、どんな方でも上手に絵が描けるようになる絵画教室「小学館アカデミー絵画倶楽部」や、プロを目指す人や絵を描き続けたい人のためのコース「小学館アカデミーSアトリエ」を運営しています。

新規事業に向けた社内外アライアンス戦略

新事業戦略室は、小学館、集英社やグループ各社と連携を取り、それぞれの強みを活かした新たな事業を創造し、共創の実現に向けた活動をしています。

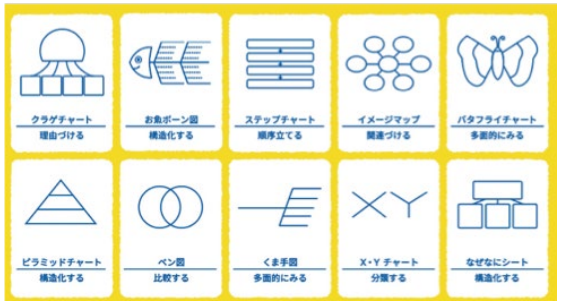
グループ外企業とも、事業多角化戦略として、年齢、ジャンルを捕らわれない、既存事業とは異なる分野への展開も視野に、日本国内外において事業立案と実行をしていきます。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro 教育コンテンツ開発室

©藤子プロ・小学館　©吾峠呼世晴・帆上夏希／集英社

「教育コンテンツ開発室で企画・制作した書籍」



「思考の達人ツール」

©青山剛昌／
小学館・読売テレビ・
TMS 1996

教育コンテンツ開発室

主に幼児・小学生を対象とした独自性のある教育コンテンツを開発しています。

一例として、探究的な学びのサイクルを意識しながら「興味を広げる力」と「対話する力」を楽しく伸ばす小学館グループならではの学習メソッド「小学館の探究楽習®」の開発・提供や、小学生向け「名探偵コナンゼミ」では、ワークブックを自宅に配送する【通信教育】コースと、ブラウザゲームの【ナゾトキ】コースの開発を担っています。また、考えを深め整理する“思考の達人ツール”や複数の科目からなる“複合教科問題”など新たな視点を取り入れた教材制作もおこなっています。

その他、コンテンツ制作のノウハウを活かした書籍制作や他社とのアライアンス、アドバイザー業務、学校向け探究学習教材の制作、公的事業の受託など、「未来に役立つ」「楽しみながら学ぶ」きっかけを創出しています。

ShoProならではのエデュケーションとエンタテインメントを、対象やニーズの異なるさまざまな方に体感いただけるコンテンツづくりを目指しています。

© SHOGAKUKAN-SHUEISHA PRODUCTIONS ALL RIGHTS RESERVED.

ShoPro

a leading force in edutainment

株式会社 小学館集英社プロダクション

https://www.shopro.co.jp

2025. 5. 12 version